

令和 7年 7月18日

保護者の皆さま

有田川町立金屋中学校

通知表の見方について

平素は本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

本日、担任より通知表をお渡ししましたが、その通知表の見方についてお知らせします。

学習においては、「何のために学ぶのか」を各教科において意識することが大切とされ、全ての教科等の目標と内容が「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱となっています。

それに伴い、学習評価の観点も前述の3つの柱を基に、どの教科も「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点となっております。それぞれの評価の概要については以下のとおりです。

知識・技能

・各教科において習得すべき知識や概念を理解し、技能を身に付けているか

思考・判断・表現

・各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力・判断力・表現力等を身に付けているか

主体的に学習に取り組む態度

・知識及び技能を習得したり思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、粘り強く取り組んでいるか
・自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか

通知表では、これらの観点をA、B、Cで評価し、さらにそれらを総括して評定5～1を決定しています。

観 点	評 定
A…「十分満足できる」状況と判断されるもの	5…「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」状況と判断されるもの
B…「おおむね満足できる」状況と判断されるもの	4…「十分満足できる」状況と判断されるもの
C…「努力を要する」状況と判断されるもの	3…「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
	2…「努力を要する」状況と判断されるもの
	1…「一層努力を要する」状況と判断されるもの

したがって、3つの観点が「BBB」であれば評定は3を基本とし、「AAA」の場合は評定は5または4、「CCC」の場合は評定は2または1になります。観点にA、B、Cが混在し、例えば「ABB」の場合は評定は3または4と考えられます。評価についてご不明な点は学校または教科担当までお問い合わせください。

お子様が今後の学習や生活への見通しをもてるよう、各学期のお子様の学習状況や学校生活についてご家庭でもお話しいただきますよう、お願いいたします。